

第52回全国高等学校選抜卓球大会東海選考会 兼 令和6年度東海高等学校新人卓球大会 要項

1. 主催 東海卓球連盟
2. 共催 東海高等学校体育連盟
3. 後援 愛知県教育委員会 愛知県スポーツ協会 愛知県卓球協会
4. 主管 愛知県高等学校体育連盟卓球専門部
5. 協賛 日本卓球株式会社 株式会社 VICTAS 株式会社タマス
6. 期 日 代表者会議 令和6年12月24日(火) 8:15～ (役員室)
監督会議 令和6年12月24日(火) 9:30～ (第1会議室)
開会式 令和6年12月24日(火) 11:00～
競技 令和6年12月24日(火)～26日(木)
表彰式 令和6年12月26日(木) 競技終了後
7. 会場 豊橋市総合体育館
〒441-8077 愛知県豊橋市神野新田町メノ割1番地3
TEL: 0532-32-9611 FAX: 0532-32-9612
8. 競技種目 男子学校対抗・女子学校対抗
9. 競技日程

第1日 12月24日(火)	男子・女子予選リーグ第1・2・3試合	11:30～
第2日 12月25日(水)	男子・女子予選リーグ第4・5試合 男子・女子代表決定リーグ第1試合	9:30～
第3日 12月26日(木)	男子・女子決勝トーナメント準決勝・決勝・3位決定戦 男子・女子代表決定リーグ第2・3試合	9:30～

10. 競技規定
 - (1) 現行の日本卓球協会ルールと以下の規定を適用する。
 - (2) 競技用ユニフォームは、明らかに異なった色のものを2着以上用意すること。
背中には、(公財)日本卓球協会発行の今年度のゼッケンをつけること。
 - (3) 監督は、今年度の役職者章をつけること。
 - (4) 男子・女子とも出場する学校は、それぞれ別の監督とする。また、大会期間を通じて申込用紙に記載した監督とし、やむを得ない理由以外での変更を認めない。
 - (5) タイムアウト制を全試合採用する。
 - (6) その他については、(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部の規定に準ずる。
11. 競技方式
 - (1) 試合は11ポイント5ゲームマッチとし、マッチ内でのチェンジエンドは行う。
 - (2) 選手登録人数は4名以上7名以内とし、補欠は認めない。
ただし、外国人留学生は2名以内とする。
 - (3) 試合順序は次の通りとする。

順 序	1	2	3	4	5
対 戦	S	S	D	S	S

- 3番のD(ダブルス)は1番・2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。
- (4) 外国人留学生は、1試合につき1名が1回のみ(S・Dを問わず)出場できる。
 - (5) 勝敗は3試合先取で決する。
 - (6) 試合は2コートを使用する。

12. 競技方法 (1) 学校対抗のみ実施し、予選リーグは5校×4ブロックで行う。
(2) 各ブロックの予選1位校で決勝トーナメント戦を行う。
(3) 各ブロックの予選2位校から全国大会へ進出する場合は、予選2位リーグ戦を行い、上位校をブロック代表として決定する。
(4) 試合順序はタイムテーブルに従うものとする。
13. 使用球 (公財)日本卓球協会公認の Nittaku(日本卓球)プレミアムクリーン・VICTAS VP40+・Butterfly(タマス)R40+ のプラスチック製40mmホワイボールとする。
14. 全国大会出場枠 規定による。令和6年度は、男子上位5校・女子上位6校。
15. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。
(3) 選手は、当該年度に(公財)日本卓球協会に登録された者であること。
(4) チームは、最高学年を除いてチームの編成をしなければならない。すなわち、平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。ただし、学校対抗の部においては、2回までとし、同一学年での出場は1回とする。
(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 過去6か月間引き続き同一校に在学する生徒であること(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、学校再配置による転入学生徒及び一家転住など、やむを得ない理由であると各県高等学校体育連盟の認可があればこの限りではない。
(8) 本大会に出場する学校は、各県の選考を経たものに限る。
(9) 外国人留学生の出場については、(公財)全国高等学校体育連盟の規定による。
(10) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
(11) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定にしたがい大会参加を認める。
イ 上記(4)について、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は学校対抗においては2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
ア 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 大会開催基準要項を遵守し、当該競技大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

16. 引率・監督 (1) 引率責任者は校長の認める当該校の教職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。

ただし、当該県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。

(2) 監督は校長が認める指導者とし、当該年度に(公財)日本卓球協会に登録された者であること。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申込時に提出することを条件とする。但し、各県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

(3) 引率責任者及び監督が病気等で、やむを得ない理由で大会参加できないことがわかった時点で、各県委員長に申し出ること。

17. 参 加 数 男子20校・女子20校

基本配分を各県とも4校とし、残り4校は(公財)日本卓球協会個人登録数（令和5年度1月実績）により比例配分する。

今年度は、男子：静岡（5）・岐阜（4）・三重（5）・愛知（6）

女子：静岡（5）・岐阜（4）・三重（5）・愛知（6）

18. 申 込 方 法 (1) 各校の責任者は参加申込書を2部作成（2枚とも校長印を押印のこと）し、各県委員長に提出すること。また、作成した参加申込書 Excel ファイルを各県委員長にメールで送信すること。

(2) 外部指導者申請書を提出する場合は、参加申込書とともに各県委員長へ提出すること。

(3) 各県委員長は各校の参加申込書をまとめ、1部を下記①【申込場所】に郵送すること。また、各校からの参加申込書 Excel ファイル及び「委員長作成取りまとめ選手名簿」Excel ファイルを下記②【E-mail アドレス】にメールで送信すること。

①【申込場所】〒461-0027 愛知県名古屋市東区芳野二丁目7番51号

名古屋市立工芸高等学校内

愛知県高等学校体育連盟卓球専門部 委員長 長瀬 直樹

TEL: 052-931-7541 FAX: 052-931-6582

申込締切期日 令和6年11月26日（火）必着

②【E-mail アドレス】E-mail: aichikoukoutt@gmail.com

送 信 期 限 令和6年11月26日（火）必着

19. 参 加 料 各チーム 45,000 円（参加チームが下記に振り込むこと）

振込した学校名がわかるように、半角12文字以内で振込人名義を入力してください。

（例）愛知県立大海原高等学校→オオウナバラコウコウ

【振込口座】三菱UFJ銀行 尾張旭支店 店番796 普通口座0268134

口座名義：愛知県高体連卓球専門部 長瀬 直樹

アイチケンコウタイレンタツキユウセンモンブ ナガセ ナオキ

振込締切期日 令和6年11月26日（火）必着

20. 宿 泊 要 項 宿泊要項は、別紙のとおり。
21. 組 合 せ 全国高等学校選抜卓球大会東海選考会規定に従い、監督会議の席上で行う。
22. そ の 他 不測の事態が生じた場合は、各県代表者による協議によって決定する。
23. 連 絡 事 項 (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 学校対抗参加校は2名の帯同審判員を同行させ、申込用紙に審判員名を記入すること。
ただし、やむを得ない場合は登録選手が帯同審判員と重複してもかまわない。なお、登録選手数が4名以下の学校は、審判業務を免除する。また、帯同審判員の資格については、「15 参加資格」に準ずる。
- (3) 審判は、試合出場校の相互審判とする。
ただし、登録人数が4名または5名の場合は、本部から審判要員を派遣する。
- (4) 学校対抗の選手変更については、以下の条件で認めることができる。
病気等によりやむを得ない場合は、学校長印をもって、所定の用紙に必要事項を記入し、診断書を添え当該大会監督会議までに競技委員長へ届け出て、承認を得るものとする。
- (5) 選手・引率責任者・監督・外部指導者等は、必ず健康保険証を持参する。
- (6) 第1日：12月24日（火）は、会場での練習を午前9時開始とする。
12月23日（月）の練習はありません。
- (7) 前年度優勝校（男子：愛工大名電高校・静岡学園高校 女子：桜丘高校）は、優勝杯を持参し、返却してください。
- (8) 第52回（令和6年度）全国高等学校選抜卓球大会の日程・会場は下記の通り。
日程：令和7年3月21日（金）～23日（日） 開会式：3月20日（木）
会場：岡山県総合グラウンド体育館（ジップアリーナ岡山）
〒702-8024 岡山県北区いずみ町2-1-3
TEL:086-253-3944 FAX: 086-253-8900

24. 参加申込書に記載された個人情報の取扱いについて

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 名前・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。
- (6) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用いたしません。

25. 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 東海高等学校体育連盟卓球専門部から認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、東海高等学校体育連盟卓球専門部が作成する大会報告書に掲載されます。